

一般公開ワークショップ

# 「子育てとタイプ」

いままでにないあたらしい、  
子どもを見守る視点を！



開催日：9月5日（土）8:30-13:30

参加費：9,720円(税込)

対象：子育て中の保護者（お父様もぜひご参加ください）

保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、学童保育指導員など幼児、学童教育に携わる方

定員：8名（最小実施人数 6名）

会場：アップライン会議室表参道青山 東京都港区北青山 3-12-7

表参道駅 B2 出口より徒歩 1分 渋谷駅宮益坂出口より徒歩 11分

お申込み：Email、またはお申込書にてお申込みください（詳細は日本 MBTI 協会ホームページをご覧ください）

お問い合わせ：一般社団法人日本 MBTI®協会 事務局 TEL: 03-5367-3181 / FAX: 03-5367-3182

Email: info@mbti.or.jp



「子育てとタイプ」の  
タイプって何？

心理学者ユングのタイプ論を  
ベースとした全世界で使われ  
ている MBTI という性格検査が  
示すタイプです。



子育てって  
どうあるべき？

子育てに正解はありません。「みんな違って、みんないい」と言われますが、違っていると不安になりますか？ 違いは間違いではありません。同じ言葉を使っても、聞き手によって、とらえ方が違うのは能力の違いではなく、心にも利き手があり、その違いが情報の受けとめ方、表現の違いに繋がっています。そのような違いを持って生まれた「特別なギフト(その子ならではの持ち味・個性)」とユングは言っています。

同じことを話しているのに子どもたちの  
反応はバラバラ。理解できる、できない  
は能力の問題なの？



兄弟なのにこんなに  
違うのはなぜ？

**ほとんどの親は子どものためをおもって、真剣に子育てをしています。  
真剣だからこそ、壁に何度もぶち当たります。**

「一生懸命やっているけど、うまくいかないのはなぜなのか?」「子どものことがわからない」、などという思いから、自分は子育てに向いていないのではないかとまで考えてしまう人も多いようです。このワークショップでは、世界でも利用されている、人ひとりひとりの違いを認め、多様性を尊重しあうための視点として 60 年以上にわたり利用されてきたメソッド、Myers-Briggs Type Indicator (MBTI) をもとに、親と子供であっても、そもそも異なる存在であることへの理解を体験的に深めていただき、自分とはことなる「人」として子供と向き合う指針を得ていただける内容になっています。

昨今、教育や家庭の「子育て」の場面においても「ひとの尊厳を守ることの重要性が叫ばれています。その「人の存在を本当に認め、かつ受け入れるとはどういうことか、そこに新たな視点をくれるのが、このメソッドです。日本でも、この MBTI は、2000 年より、15 年以上もの研究を経てから導入され、現在は、人材育成、キャリア開発、医療、心理臨床、そして教育の場面など、幅広く利用されており、今年度より、本メソッドの子ども用 (MMTIC) の日本版開発と展開を米国フロリダにある CAPT 研究所 (Center of Application of Type) と共同で着手することとなりました。それを機に、いままで MBTI の有資格者に限って開催されていたワークショップの一部を、期間限定で、特別一般公開で開催させていただくことになりました。

一人でも多くの、子どもの教育や子育てに携わっておられる方にご参加いただきたくご案内申し上げます。

\* ネットで「MBTI」を検索した方へ：ネットで「MBTI」と検索すると、あたかもそのままタイプ診断を受けることができるようなサイトがあります。しかし、現在日本で提供されている MBTI は、米国 CPP 社のオーソライズドディストリビューターである JPP 株式会社より出版されている版のみであり、他のサイトは一切正式なものではありません。なお、MBTI の回答結果は「最終結果」ではなく、きっかけとして用いられ、専門家からの対面でのサポートを受けながら、受検された方自らがご自身の性格について検証されるプロセスこそが重要と考えられています。ぜひこの機会に「ほんものの MBTI」を体験してください。

®MBTI and Myers-Briggs Type Indicator are registered trademarks of the Myers-Briggs Type Indicator Foundation in the U.S. and other countries.